

【ニュースレターとは何？】 広い意味では新聞や地域・学校からのお知らせもニュースレターです。一度お客様になられた方を固定客（ファン）にするための1つの方法で、売込の極めて少ない「ひとり新聞」とも呼ばれています。 お店や会社の発展だけでなく全ての人のコミュニケーションにも役立つと思います。

【大島健作ミニプロフィール ハガキ名刺】 令和6年10月現在40年の建材店で多くの情報誌や冊子を発行。店消失後はフリーターとなり様々な職業を経験中。「**お金をかけずに自分で作るニュースレター**」で、**お店や会社が発展するお役立ちしたいと願っています。**「幸せを呼ぶおひさまショップ」「お役立ち屋」もしています。昭和28年7月生まれ 71歳。



【ドリーム】 ガイアの夜明けに出演する。

【夢】 東京ドームでイベントを開催する。

今はゴルフ練習場とコンビニで仕事しています。

〒699-1221 島根県雲南市大東町飯田92-10

元気ニュースレター研究会 お役立ち屋 大島健作

携帯 090-8996-0850

Eメール kensaku.ohshima@gmail.com

<http://genki-newsletter.com/>



(令和6年10月1日 記)

このハガキは私の思い等を綴ったニュースレターですがコピー自由で、研究会サイトから印刷可能です。

【変わることに少しだけ貢献できる】

中々人って変わりません。お店や会社も一緒です。ニュースレターや、ホームページ簡易版の「ネットレター」は、そんな変わることに少しだけ貢献できるかもしれません。何かの新しい取組をすることでお店や会社や個人に新しい風が吹けば、それだけで大いに成果があると思う今日この頃です。なお、変わらなくて今のままでもいいと思います。

(大島健作の元気便り 9月26日)

【面白い未来を描く】

「面白そうなことにすぐに反応できているか
それが面白い未来を引き寄せるコツである」

(しもやんの伝説の小冊子より)

「お店や会社他を元気にする会社」 (仮称) を作り
全国のお店・会社・施設他の事業発展のお役立ちを
したいと考えています。皆さんと一緒に会社設立を
して、私は広報・企画・セミナー他を担当します。

常識にとらわれず、新しい発想で面白い会社を作りたいです。ニュースレターとネットレターを中心にした、お店や会社の情報発信のお役立ちがメインの事業です。そんな面白い未来を描いてみた今日この頃です。 (大島健作の元気便り 9月27日)

毎朝発信している元気便りはサイトから読めます。